

高く・強く・楽しく

柏崎体育

第176号

Kashiwazaki City Sports Association

(一財)柏崎市スポーツ協会広報誌 2019年8月1日発行 編集●(一財)柏崎市スポーツ協会広報部 印刷●柏崎インサツ

全国高等学校総合体育大会 激励会

スローガン「響かせろ 我らの魂 南の空へ」 愛称「感動は無量大 南部九州総体2019」

7月4日(木)市民プラザで、全国高等学校総合体育大会の激励会を開催しました。今年、陸上(柏崎高校・産大附属高校)、卓球(産大附属高校)、ソフトテニス(産大附属高校)、なぎなた(柏崎常盤高校)、4種目3校から31名の選手が参加しました。

坂井和之スポーツ協会会長、近藤喜祐教育長をはじめ、花井憲雄陸上競技協会会長、本間敏博卓球連盟会長、棚橋勉ソフトテニス連盟会長より激励の言葉をいた

だきました。また、なぎなた協会の名塚治彦事務局長からもご出席していただきました。激励の言葉の後、選手代表が決意を述べてくれました。

全国大会の会場は、陸上となぎなたは沖縄市、卓球は鹿児島市、ソフトテニスは宮崎市と九州地方の南部での開催です。7月の下旬から8月の中旬にかけての暑い時期の試合です。優勝や上位入賞を目標に、悔いの残らない大会にしてもらいたいものです。



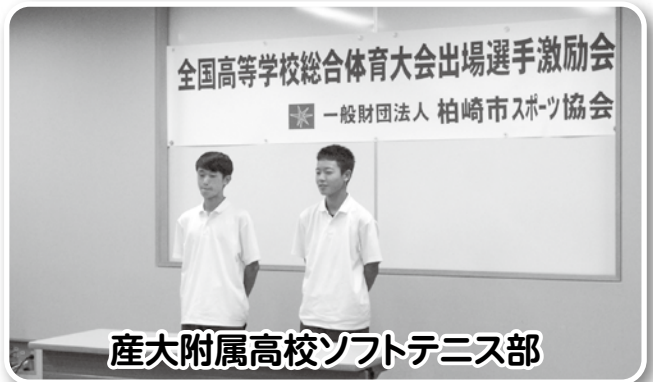
柏崎高校陸上競技部



産大附属高校陸上競技部



産大附属高校卓球部



産大附属高校ソフトテニス部

北信越2位 陸上 棒高跳／柏崎高校 **小野 花織さん**

北信越2位 卓球／産大附属 **竹田 京平さん**

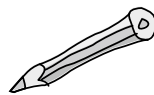


現在の棒高跳の県高校記録が自分の3m40なので、インターハイで3m50以上を跳んで高校新記録をつくるよう全力で頑張ってきます。



インターハイ団体戦出場9回目の年なので、ベスト8以上をこのインターハイで取ってきます。

加盟団体のPRコーナー



テニスはおもてなしの精神を持った 激しいスポーツだ!

柏崎テニス協会

近年、錦織圭や大坂なおみ選手等の大活躍により、テニス人気が高まっているようです。日本におけるテニスと言えば、当時の皇太子と美智子さんの軽井沢における映像が印象的です。特に試合中のコミュニケーションの取り方や、身だしなみ、試合後相手を褒め称え合う会話などは、上品なスポーツとして社会にすっかり定着したようです。また、上位の試合を除いては、アンパイアを置かず、お互い相手ボールを判断する、いわゆるセルフジャッジで試合が進められます。この様に、テニスは今も昔も対戦相手を尊重する、紳士淑女のスポーツと言えるかもしれません。

一方で、スペインのナダルに代表される卓球のような強烈なトップスピン主体のスタイルは、正に格闘技で、試合も3時間を優に超えることもあり、その激しさを増してきています。何れにしても、テニスは打球の爽快感もさることながら、その人の求める技量に合った楽しみ方・戦い方ができ、年齢・性別を問わず、息長く楽しめるスポーツです。

興味をお持ちの方はテニス協会ホームページ <http://park6.wakwak.com/~kashiwazakits/> からご相談ください。また、このサイトでは、ジュニア教室やクラブ紹介、大会情報等も提供しています。



柏崎なぎなた協会

私たちがなぎなた協会は、県なぎなた連盟と共に、強化と普及に頑張っています。現在、柏崎常盤高校の部活動を中心に、休日は県内外から国体候補選手が加わり、切磋琢磨しています。

今年の6月2日に柏崎武道館で行われた県大会では、柏崎常盤高校が演技、個人、団体と全ての部門で、インターハイ出場を決めることができました。総合優勝は、6年ぶりということで、とてもうれしかったです。

また、6月15日(土) 16日(日)と富山県で行われた北信越大会では、団体3位という結果を残すことができました。

二つの大会での結果は、とてもうれしく、また部内の絆や自信をつけることができました。インターハイに出場することに誇りを持ち、新潟県の代表として、

吉田芽生

胸をはってインターハイでも結果を残せるように頑張ります。



柏崎弓道連盟 会長 石橋 文雄

弓道連盟の会員数は、87名、一般会員は43名、高校生42名、中学生2名です。武道館休館日の木曜日を除く毎日、柏崎市武道館弓道場で練習しています。

活動は、毎月第2水曜日に月例会を行い、基本的な練習を兼ねて小大会を行っています。年間行事は、県内柏崎大会、遠的大会、上越選手権、市民武道大会、納射会、新春射会、その他に県弓道連盟主催の大会、各地区連の大会等数多くあります。大会のほかには、各段にあった講習会、地区審査会があります。弓道の楽しみ方にもいろいろあります。単に的に向かい弓

を引きストレス発散の人、大会で上位入賞を目指す人、審査会で上位の段位や級位を目指す人などがいます。



柏崎空手道連盟 会長 仁木 賢

いくつかの流派に分かれた空手団体がそれぞれの体制の下に独自の練習方法で指導に当たって来ました。平成5年に組織を糾合収斂（きゅうごうしゅうれん）し柏崎空手連盟を結成いたしました。爾来（じらい）26年が過ぎ多くの先輩、同僚、後輩たちが輝かしい足跡を残してくれました。2020年東京オリンピックの正式競技種目に採択されたことにより認知度が高まり子供たちにとっても遣り甲斐のあるスポーツとして話題をよんでいます。反面学校教育に於いては「いじめ」が社会問題化し、痛ましい事件が世間を賑わしております。技を磨き身体を鍛えることはもとより武士道の精神を日々の練習を通し自然と修得させることを目的に指導をしております。文武両道を基本的な心得として、正しい心がけを忘れるな。嘘はつかない。卑

怯な振る舞いはしない。いじめを見たら見て見ぬふりをせず止めに入れ等、基本的な道徳心の涵養指導に徹しております。指導する先生方の熱意と相俟って、近年全国大会や北信越大会に出場する選手が増えて来ており、今年令和元年には4年生1名、6年生2名が全国大会へ、そして北信越大会には4名が出場を決めました。空手道が子供たちの人格形成に役立ち立派な大人に成長して行くことを願って止みません。



柏崎地区体協連絡協議会

市内には現在、地区体育協会（以下「地区体協」という。）が38団体ありますが、その組織の規模・範囲・設立経緯は様々です。小学校区やコミュニティセンター等の広範囲に渡る所もあれば、一つの町内会範囲だけで構成されている所もあります。このため、相互理解や情報交換等を図り、地域住民の健康維持・増進と地区体協の発展に寄与するため、連絡協議会が昭和59年に設立されました。

■地区体協の主な活動…地区ごとに住民自らが生涯スポーツの普及振興を担い、地区運動会や球技大会、ニュースポーツの体験会・教室等を工夫して企画・運営するほか、柏崎市が誇るユニークな地域行事として、毎年元旦に「元朝体操会」を開催す

るなど地域を支え、盛り上げる大切な役割を担っています。

■連絡協議会の主な活動…地区体協活動への表彰、元朝体操会の開催支援、5年に一度開催される市民大運動会への協力など。いよいよ来年秋、第11回市民大運動会を開催!



(一財)柏崎市スポーツ協会ジュニア育成指導者研修会

主催：(一財)柏崎市スポーツ協会 共催：柏崎市教育委員会 会場：柏崎市総合体育館会議室

新規事業であるジュニア期の指導者研修会を実施しました。

第1回-5月8日(水)「ジュニア期の正しい栄養補給」

講師：管理栄養士・公認スポーツ栄養士 長谷川 直子 様

栄養素の役割や栄養補給の重要性、平日の練習前後の有効な食事の摂り方、練習までの補給の方法や量、試合前日や当日の食事の摂り方について具体例から学びました。そして、運動時の水分補給や水分の好ましい摂取時間・量・温度等の説明があり、熱中症対策として、すぐに実践できる内容でした。



第2回-5月15日(水)「ジュニア育成の一般指導」

講師：WaKaスポーツコンサルティング株式会社代表取締役 若杉 透 様

指導者は、こども・選手の夢をかなえてあげる。対象者を一番に考え、サポートする姿勢を忘れない。そして、体罰やパワハラは絶対にやってはいけないことを強く語られ、指導者が、質の高い、楽しい、面白い指導をすれば体罰など起きるわけがない。教えるために勉強し、常に自分が進化することの必要性を述べられました。2001年サッカーフランス代表監督ロジェ・ルメールの言葉である「我々は、学ぶことをやめたとき、教えることをやめなければならない。」を例に挙げ、決して自分の経歴や実績だけで指導してはいけないことを話されました。



第3回-5月20日(月)「けがの予防について」

講師：JA新潟厚生連上越総合病院 理学療法士 高橋 利一 様

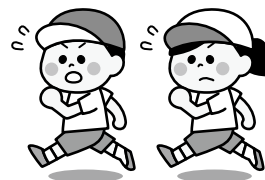
障害を予防するためには『良い姿勢を保つ』ことであり、姿勢の良い選手は故障しない。また故障しない選手は良い姿勢である。そして良い姿勢を保つには正常な関節可動域(動く範囲)を保つことであり、正しいストレッチをやり続けることであると強調されました。後半は、いくつかのストレッチの方法を体験し、次の練習から実践できることを学びました。



第4回-6月3日(月)「ジュニア期の心の発達」

講師：新潟医療福祉大学健康科学部健康スポーツ学科 助教 中島 郁子 様

こどもの心の成長を家づくりに例えられました。乳児期は「土地づくり」、幼児期は「庭づくり」、小学生期の(1回目の)「家づくり」はもう一つの世界の存在を知ることによって起こる。中学生期(思春期)は「家の破壊」が起こり、子どもの家から大人の家に建て替える時期であるとのことで、いわゆる思春期の心の不安定さを説明してくださいました。



事務局だより

事務局長 品田 賢一郎

4月から一般財団法人柏崎市スポーツ協会と名称を変更しました。事務局は、私のほか、事務局次長佐藤、事務主任池田の3人です。そして、新潟県スポーツ協会の育成指導者事業で、昨年度は卓球の高橋結女さん、今年度は水球の長谷川雛子さんが採用されて活躍しています。当協会事務局には毎週火曜日に勤めて、他の日はアクアパークで水泳・水球の指導に携わっています。会社だけでなく、スポーツ界にもUターンが進んでくれば柏崎のスポーツも賑やかになるのではないのでしょうか?と期待しています。

柏崎市スポーツ協会への、市民の皆様の応援を心よりお願い致します。

〒945-0061 新潟県柏崎市栄町18-11 柏崎市武道館内

一般財団法人 柏崎市スポーツ協会 広報部

TEL 0257(22)5597 FAX 0257(41)4001

e-mail: info@kashiwazaki-sports.jp URL http://www.kashiwazaki-sports.jp